

※25 ライフステージ：人生を幼年期、少年期、青年期、壮年期、高齢期などに分けたそれぞれの段階。

# 元気とあたたかさで満ちた 健康・福祉都市

## 実現のための リーディングプロジェクト

今後、高齢化が急速に進展することが予想されるなかで、すべての市民がいきいきとくらす都市を実現するため、市民が生涯元気であることのできる健康づくりと、多様な世代とのふれあいや生きがいづくりのための機会や場を整備し、地域ぐるみの福祉を推進します。

### 生涯を通じた健康づくりプロジェクト

生涯を健康でくらすため、若い世代への健康的な生活習慣の普及啓発や自主的に健康づくりに取り組めるように、身近な健康づくりの場の確保や情報の提供に努めるとともに、市民がライフステージ(※25)に応じて安心して適切な医療サービスが受けられるような医療体制の整備にも取り組みます。

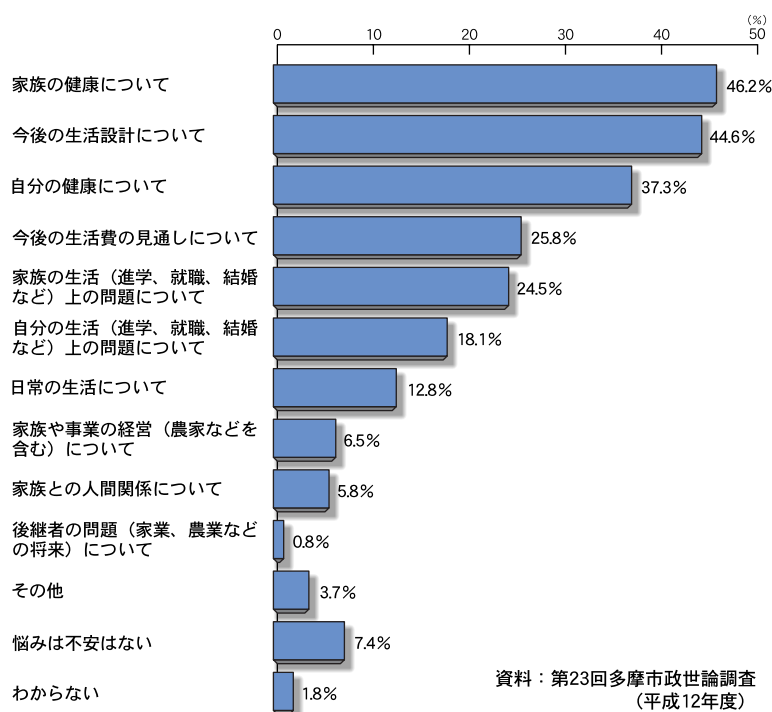
#### ●健康づくりの促進

- 市民の健康づくり活動の推進(\*：組織づくり、「健康づくり推進員」の育成、小中学校における健康学習の推進)
- 生活習慣病等予防の充実(\*：生活習慣病予防のための指導・市民参加型の学習会の開催、小児生活習慣病検診の実施)

#### ●保健・医療の充実

- 医療体制の整備(\*：かかりつけ医制度の推進、周産期母子医療センターの誘致)

日常生活の中での悩みや不安について(複数回答)



資料：第23回多摩市政世論調査(平成12年度)

※26 バリアフリー：バリアとは障壁のことで、生活・活動に障害がある状態をいう。バリアフリーはバリアを取り除いた状態のこと。



## 地域ぐるみの福祉推進プロジェクト

すべての子どもも、大人も、障がい者も、高齢者も、地域のなかでそれぞれの世代を超えたふれあいや生きがいをもってくらすために、地域、行政、民間さらに非営利活動団体、ボランティアが連携・協力して地域ぐるみの福祉を推進していきます。

### ●地域で取り組む福祉の推進

- 交通移動手段のバリアフリー(※26) (⑬～⑭)：市内鉄道駅へのエレベータ設置の支援
- 保健医療・福祉を支える人材の確保育成(\*：ホームヘルパー資格取得の支援、ボランティア・団体等への支援)

### ●高齢者・障がい者福祉の展開

- 在宅介護の支援充実(⑭・⑯)：在宅介護支援センター機能の整備、⑭・⑯：いきがいデイサービスセンターの整備)
- 高齢者の就労環境の整備(⑬～)：SOHO等への創業支援、\*：シルバー人材センターへの支援)
- 自立生活支援の充実(⑬)：障がい者地域自立生活支援センターの整備、⑬：精神障害者グループホームの整備、⑭：知的障害者生活寮の整備)

### ●ゆったりと子育てのできる環境の整備

- 保育所待機児童対策の推進(⑬)：保育所定員の拡大、⑮)：保育所の新設)
- 地域社会の子育て機能の充実(⑬～)：子ども家庭支援センター設置の検討、⑰)：学童クラブの新設整備)

### 高齢者の推移 (実数・推計)

